

☆登山とハイキングの  
普及と向上に全力をあげよう  
☆力をあわせ何としても  
300名会員を回復しよう

ろうきんKAGAWA  
県連盟だより

香川県勤労者山岳連盟  
No.56-11 2023.1.1  
高松市十川西町199-4  
電話：087-887-5567

力を合わせ飛躍の年に

香川県勤労者山岳連盟 会長 阿部 哲也

新年明けましておめでとうございませう。今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

新年の決意としましては、まずは、県連盟会員300名への早期回復です。昨年からコロナ禍での生活様式も変わり、自粛していた登山活動も戻りつつあります。これに伴い入会の問い合わせも徐々に増え、5年前の会員回復計画発動時(2017年2月)252名から一進一退を繰り返しつつ265名まで、少しづつですが増加の傾向にあります。

要因としては、各会が主体となり登山学校を開催し、受講者を勧誘して会員拡大を目指す取組の結果が現れつつあること。各会のホームページ(H.P.)やブログの充実、パンフレット配布、会員の呼び掛け等により一般の登山者に存在をアピールしたことでや入会の問い合わせが増えか勧誘出来たことが考えられます。特に、各会のホームページ(H.P.)やブログを充実している会は、会員増加の傾向にあります。

県連盟としても毎月各会の活動内容を掲載するなど、啓発活動としての「県連だより」を発行するとともに、各会の意見を聞いて会員拡大に向けた方策を打出すことも重要であると思っております。

コロナに配慮しながらも、全会で公開山行を計画的に働きかけバックアップする取り組みなど、やれる方策はやっていきたいと思っております。県連と各会・クラブが一致団結し、力を合わせて飛躍の年にしたいと願っています。



紅葉の秋 蒜山縦走

2022年11月12日(土)  
上蒜山(1202m)と中蒜山(1123.4m)

丸亀しわく山の会 中山 英美

本日の参加者は9名の予定でしたが、3名が不参加となり6名での山行となりました。上蒜山は標高1202m、中蒜山は標高1123.4m、今回は挑戦していませんが下蒜山1100mからなる蒜山三座と呼ばれる鳥取県と岡山県の境に位置する連山です。

坂出ICで2台に分乗し6:00に出発しました。途中高梁SAを經由し蒜山ICを目指し、車を走行途中霧が濃く視界不良もありましたが、出口に到着する頃には真正面に大山が綺麗に見

えていました。登山口に向かう前に道の駅「風の家」に早めに到着。お店の開店を待ち、朝採れの新鮮野菜をお買い物。沢山並んでいる蒜山大根はお昼頃には全て売れてなくなってしまうそうです。

8:45上蒜山登山口駐車場に到着。登山準備をして登山口までジャージー牛を横目に15分、案内板を発見。



登山道に入りひたすら急登な斜面を登り続けました。途中、

県連行事  
一月

- ☆16日(月) 救助隊役員会 19時半～ 善通寺山の会
- ☆18日(水) 県連理事会⑩ 19時～ 県連事務所
- ☆20日(金) 讃岐山脈ロングトレイル委 19時～ 丸亀しわく

槍ヶ峰を過ぎ、上蒜山頂上を目指しました。頂上には11:25に到着です。偶然に登山道で出会った昆虫好きの青年と再会しクワガタ虫の話聞き子供の頃を懐かしく思いました。お昼休憩をとり11:55中蒜山を目指し出発。暫く進むと鎖場が続き激坂を下りました。

12:55中蒜山頂上に到着。疲れを一時忘れさせてくれる気持ちのよい風と稜線、眼下に広がる紅葉樹の鮮やかさはまさに絶景です。遠くにはうっすらと日本海も見えていましたが大山は見えませんでした。記念撮影を終え休憩をとっていると、突然「前田さん。」と呼ぶ声。「あけぼの会」7名の方々と鉢合わせ。前日入りし、今朝下蒜山登山口から登ってきたそうです。



15分後、下山開始。ひたすら激坂を下り続け気が付くころには日留神社を通りすぎていました。「さっき見かけた祠の所やったんやな」とあとで話をしました。両側に高く茂った山笹を見ながら3合目を過ぎたところでタクシーに連絡。そこから塩釜冷泉キャンプ場までは15分下山です。二手に分かれ各々周辺を散策。光と時折吹く風に落ち葉が舞い本当に綺麗でした。又、熊野さんが「ここには名水百選に選ばれている名水があるよ。」と教えて頂き水場で流れおちてくるのを待ちました。運よく流れだし早速飲んでみました。ここのお水は「硬水」に分類されるそうです。車が戻り蒜山ICで反省会、途中高梁SAに立ち寄り18:00坂出IC到着後解散。好天に恵まれ楽しい一日をすごせました。

<行動>

坂出IC(6:00)出発=高梁SA(6:55)~(7:10)=蒜山IC(7:55)=道の駅「風の家」(7:56)~(8:35)開店時間(8:30)より早くOPEN=上蒜山登山口駐車場(8:45)=準備をし登山口へ移動登山開始(9:00)=槍ヶ峰(10:55)=上蒜山頂上(11:25)昼休憩(11:55)=中蒜山頂上(12:55)~(13:10)=日留神社=塩釜

冷泉キャンプ場(14:45)=タクシーで上蒜山登山口駐車場へ 自家用車を回収(15:10)=蒜山IC(15:40、「反省会とお買い物」16:05)=高梁SA(16:45)=坂出IC(18:00)着後解散

(総距離8.1km 積標高差:上り847m、下り883m) (費用:4950円/人 記:中山)

## 救助隊11月合同トレーニング

(登山者のための応急処置とロープ操作)

- 目的: 負傷者の緊急度確認と応急処置、ロープを正しく使用するための知識と技術の習得
- 日程: 2022年11月20日(日) 9~16時
- 場所: 丸亀市飯野山野外活動センター
- 参加者: 28名

前田・谷口・山内・西川・乾・吉田・土田・原田・渡邊(しわく)、佐藤・三野(善通寺)、藤川・篠原・原・石川(あけぼの)、川尻・三宅・二川・濱口・平井(高松)、向井・漆原・定平・谷本(山歩会)、赤松・海田・小笠原(松山)、山崎(南予)

## 救助隊訓練に参加して

さぬき山歩会 定平 智美

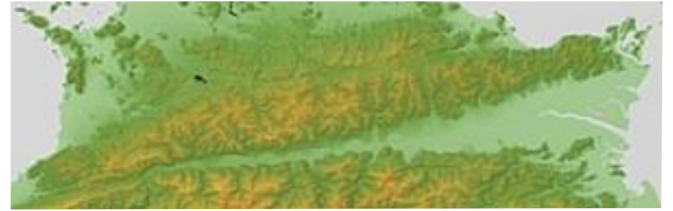
怪我や事故をしない為の山歩きについては学んできましたが、実際に事故にあってしまった際の対応についてはまだまだ勉強不足だと感じていたので、今回の講習は大変有意義な時間となりました。登山は『自己責任より自己完結』の言葉が大変印象的でした。

テーピングや三角巾、サムスプリント等の使い方や汎用性の高さに驚くと共に、自分で対応する知識がいかに重要かがよく分かりました。また、命を左右するひっ迫した状態における対応や判断基準を知ることができ、実際に事故を目の当たりにした際は、自分の知識や対応で救える命があるということ



を感じました。

ロープ訓練では、今まで一度も使ったことがなかった... 基本的な知識とロープの幅広い汎用性に大変驚きました。リーダーとしての実地訓練においては、まだまだ自分がその役割をすることはなくても、リーダーの思考で登山に臨むことによって、リーダーの負担やパーティーのリスクを低減させる事はできると感じました。今後事故に直面してしまった際、落ち着いて学んだことを活かせるように、頂いた資料を定期的に見直し・練習していきます。とても濃密で学びの深い時間となりました。



B)この間の県連活動について

1) 讃岐山脈縦走委員会

実行委員会の中で着地が明確にならずイライラ状態が深刻化。もう一度なぜ取り組みを始めたか(①地元の里山紹介は県労山の義務、②県連団結の象徴としての取り組み、労山ココにありの活動)を明確にして仕上げを行う。

- ・まとめられるコースから地図化をすすめ、県連HPに発表する。

2) ヤングメンバーズ委員会

丸亀の担当が乾君に決まり5会で担当者が決まった。委員会を開いて来年度の活動方針を論議。

3) 大屋富のゲレンデ整備について

- ・12/24の整備は来年に延期する。
- ・オレンジヒュッテの修理代7万3千円は県連の遭難対策基金から支出する。
- ・紅ノ峰ゲレンデの整備の要望も上がる。

4) 救助隊の活動について

- ・来年2/18土・19日 伯耆大山で冬山救助の基礎訓練を行う。1/16までに集約。若手の積極的な参加を。

C)仲間づくり運動の飛躍を

各会の総会目標の総達成を何としても

☆会の総会目標を達成しているのは高松+4と山歩会+3。全県目標285名まであと20名に。

☆讃岐山脈や里山などの公開山行を案内しよう

☆今期まだ入会のない高ハ・五色・観ハは特に頑張りましょう

D)3/5日の県連総会の準備について

☆1/18水の県連理事会 各専門部や委員会の原案

☆2/1水の県連理事会 //

※仲間づくりで頑張ってきた高松と山歩会の教訓をまとめてもらう

☆2/8水の県連理事会 議案書の最終確定

☆2/18土 県連事務所で議案書の印刷



県連第9回理事会の報告

善通寺市民会館 12/21水19~21時 出席:14/14

A)各会の活動報告と交流/会員数-12/21現在

☆ 丸亀2名、高松・山歩会・あけぼので各1名入会。昨年12月現勢255名より+10で265名。各会目標まであと20名。高松と山歩会の奮闘が光る。

《300会員を早期に回復しよう!》 2022.12

Table with columns: 1702起点, 2017.3-5年増減, 56総会員, 12月増減, 入会者, 3月~増減計, 12月会員数, 次総会目標, 総会残, 昨12比. Rows include: 高松労, 高松H, 山歩会, 五色峰, しわく, 善通寺, あけぼ, 観音H, 県合計, 坂出H.

☆事故やヒヤリハットは---報告なし

各会の山行一覧とこれからの山行予定 ◎例会山行 ☆個人山行

会名	11/28月~12/27火の山行など				2023年1月予定		2月予定		
	月日	山行名	CL	参加	日	山行名	日	山行名	
高松	12/03-04/08	◎勘場山~権田山 ◆里例会	川尻	3 7	27-02/09	◎槍ヶ岳 ◎ちち山	11-12	◎剣山~一の森	
	/09	□忘年会		14					
	/10-11	☆丸笹山~剣山	東	2	21-22	◎堂ヶ森		◎堂ヶ森	
	/16-18	◎伯耆大山 ☆善通寺五岳山 ◆運営委	東 本多	2 3 8					
	/22								
	/25	◎石鎚山	川尻	5					
/25	☆高越山	藤田	2						
高八	12/12	☆屋島	市原	1	01		☆初日の出		☆男木島水山ハイク
山歩会	12/03	□忘年会 ◆里例会		12	01		◎屋島 初日の出	05	◎讃岐 高仙山~額峠
	/07			16	08	◎剣山	12	◎讃岐 額峠~矢筈山	
	/09	◎竜王山	大野	3	15	◎讃岐 大滝~中山	19	◎皿ヶ嶺	
	/11	◎工石山	斎藤	4	22	□登山教室 天気図			
	/18	◎大川山	阿部	4	24	◎梶ヶ森			
	/27	◎虎丸山	大野	3	29	◎讃岐 中山~マノ山			
五色	12/03	◎紅ノ峰RCT	宮内	2	07-09	☆西穂西尾根	11-12	☆伯耆大山	
	/26	◎紅ノ峰RCT	宮内	1+1		毎土曜 紅ノ峰RCT		毎土曜 紅ノ峰RCT	
丸亀しわく	12/01	◆里例会		20	29-01	☆北岳・白根三山	04	□山ガク ロブワーク	
	/03	□望年会		17	08	◎女体山・矢筈山	05	◎竜王山	
	/10	□山ガク 十休ハイク飯野山	田中	5+1	15	◎大屋富RCT	11-12	◎伯耆大山	
	/11	◎四国道 満農池かりん道	渡邊	4+1	15	◎那岐山	19	◎奄治半島	
	/15	◆里例会		24	21	◎梶ヶ森	23	◎讃岐城⑧	
	/17	◎塔の丸	吉田	9	28-29	◎石鎚山	25-26	◎氷ノ山	
善通寺	/18	□リース造り	熊野	12			26	◎蟠蛇ヶ森 雪割炭	
	/27	◆運営委		8					
	12/01	◆里例会		17	07	◎雪ノ外縦走 銅山-平家	05	◎男木島	
	/04	☆池山	横田	4	08	◎善蔵街道	10	◎氷ノ山	
	/11	◎島一栗島	升形	12	15	◎女神山・鷲頭山	12	◎讃岐 立石山~竜王	
	/11	◎岩ノ⑨	音地	6+1	15	◎岩トシ⑩	19	◎天霧山	
観音寺あけぼの	/15	◆運営委		8	22	◎国見山			
	/17-18	◎伯耆大山	大井	9	28-29	◎石鎚東稜			
	/25	◎遠見山	村上	12					
		※毎火・金に夜間訓練					※毎火・金に夜間訓練		
	11/30	☆星ヶ森	横田	2	02	◎初詣 雲辺寺			
	12/04	◎野地峠・黒岩山	宇賀	8	07-08	◎氷ノ山	11-12	◎丸笹山テン泊	
/06-08	☆鶴林寺山・太龍寺山	横田	1	15	◎讃岐① 余木崎~曼陀	15	◎櫃ヶ山(湯原富士)		
/08	☆寒風山	安東	3	21	◎七宝① 三崎~大浜	19	◎七宝② 大浜~加嶺		
/10	☆中寺廃寺~大川山	星川	3	29	◎皿ヶ峰	26	◎那岐山		
/11	◎讃岐③ 六地藏~財田	山下	8						
/14	◆里例会		23						
/17	□あ教 ツェルト・ロブワーク		15						
/20	☆赤星山(津根ルート)	石川	3						
/20	◆運営委		8						
/25	◎石鎚山	安東	12						
観H	/28	◆里例会		20					
	12/04	◎金見山	石井	11					
	/05	◆運営委		12	08	◎国分寺カッパドキア	05	◎袋山	
県連	/19	◆里例会		12	22	◎博智山	19	◎尾の瀬山	
							18-19	救助隊 伯耆大山(雪山)	